

第5学年-Unit3 单元名 What do you have on Monday? 学校生活・教科・職業 (2/3時間)

1. 単元目標

- ・進んで、教科について尋ねたり答えたりしようとする。(コミュニケーションへの意欲・関心・態度)
- ・教科について尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。また、活字体の大文字を読んだり書いたりすることに慣れ親しむ。(外国語への慣れ親しみ)
- ・世界には様々な学校があり、日本と世界の学校生活の共通点と相違点に気付く。(言語や文化に関する気付き)

2. 表現・言語材料

○Do you have (P.E) on (Monday)? Yes, I do./ No, I don't. What do you have on (Monday)? I study (math). I want to be (a teacher). I want to study (math).

○教科(Japanese, English, math, social studies, home economics, calligraphy, moral education, P.E) cleaning time, recess, 職業(police officer, soccer player, doctor, baseball player, florist), study

時間	児童の活動	指導者(T)の活動と使用英語例 ◎評価<方法>	準備物
8分	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶をする ○Let's Sing (p.20) ・音楽に合わせて歌う。 ○Let's Chant (p.22) ・リズムに合わせてチャンツを言う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・全体に挨拶し、個別に数名の児童にも挨拶する。 ・曜日と教科を歌とチャンツで楽しく繰り返し練習する。 ・What do you have on Monday?のチャンツは難しいと感じた場合、デジタル教材には教科のチャンツも収録されているので、実態に合わせて活用する。 	デジタル教材
14分	<ul style="list-style-type: none"> ○Let's Watch and Think 2 (p.21) ・それぞれの国の子供が自分の国の学校生活について話すのを聞き、分かったことを誌面に記入する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・映像を見て、世界の子どもたちの時間割や学校生活について分かったことを書かせる。 ・すべてを記入させようとせず、分かったことを日本語でメモさせる。びっくりしたことや日本との違いを感じられるように、映像を流す前に2つほど例を出して説明する。(p.18～p.19のエジプトとアメリカの説明をするか、またはLet's Watch and Think 1を見せてもよい。) ・例を出した後、国旗と国名が一致するよう確認する。 ・答え合わせをした後も、思ったことや考えたことなどを共有し、もっと他の国のことも知りたいという気持ちを持たせる。また、これはその国の1つの学校の例であることを告げ、偏った見方にならないようにする。 <p>◎世界には様々な学校があり、日本と世界の学校生活の共通点と相違点に気付いている。(言語や文化に関する気付き)<振り返りカード></p>	デジタル教材
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">夢の時間割を作ろう。</div>			
14分	<ul style="list-style-type: none"> ○Activity 1 (p.22) ・自分にとって夢のような時間割を考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教師のモデルスピーチを聞かせる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>(例) I want to be a florist. This is my Dream Schedule. I like flowers. I have two science classes and two art classes in the morning. After lunch, I have two English classes. I want to read books in English!</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の夢の時間割を記入させる。教科が同じものばかりにならないように配慮する。 ・I like～/I can～/I want to～等の表現も使い、その時間割にした理由も伝えられるように練習する。 ◎教科について尋ねたり答えたりしている。(外国語への慣れ親しみ)<観察> 	
4分	○Sounds and Letters "s"	<p>T: Let's play "Finding words. (単語探し)"</p> <p>Find any words starting with /s/ from the textbook within twenty seconds. (20秒以内にテキストから「s」で始まる単語を見つけましょう。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指導者と児童全員で行う。制限時間を短くしていくなどするとよい。 ・見つけた単語の確認をし書く。(児童が発表した単語を黒板に書く) 	ワークシート(HF Plus)
5分	・本時の活動を振り返り、記入する。挨拶をする。	<ul style="list-style-type: none"> ・本時のねらいに照らして児童を評価する。 ・挨拶をする。 	振り返りカード